

町政をただす

一般質問

一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に掲載してあります。



柏木幸平議員

河川激特

被災住民の立場になれ

町長／意向を踏まえ対応

柏木 移転を余儀なくされた被災者の中には、移転先の確保で心配されている。町も早急に代替地の情報提供や確保をすべきだ。

町長 代替え地確保については、家屋移転しなければならぬ方々の意向調査を行い、遊休地等の仲介や宅地開発、また、公営住宅等を政策的に空き家として確保するなど、の対応を行ってまいります。



移転対象となる町道左側

商工業者の要望をくめ

町長／要望・意見を集約する

柏木 河川激特事業をきっかけに、商業地域の土地区画整理事業など、商工業者の要望はまちづくり基本調査に組み入れられるか。

町長 まちづくり基本調査は、8月に入札、9月に業務内容の確認を行いました。

今後、商工業者に限らず地域住民の要望、意見や思いを聞きながら区画整理に対する合意を得ることが最前提であるので集約してまいります。

その他の質問

- ・ 宮之城中学校移転問題
- ・ 河川整備計画の要望活動

自ら町民の立ち上がりを図れ

町長／風潮は醸成されつつある

行財政

平田 町財政の窮状を町長が役場職員と町民に訴え、皆が打開策に知恵を出し合う場をつくれぬいか。国頼り、好景気待ちでは駄目だと思うが。

町長 町財政の説明会を、これまで重ねてきていますし、自分から各種



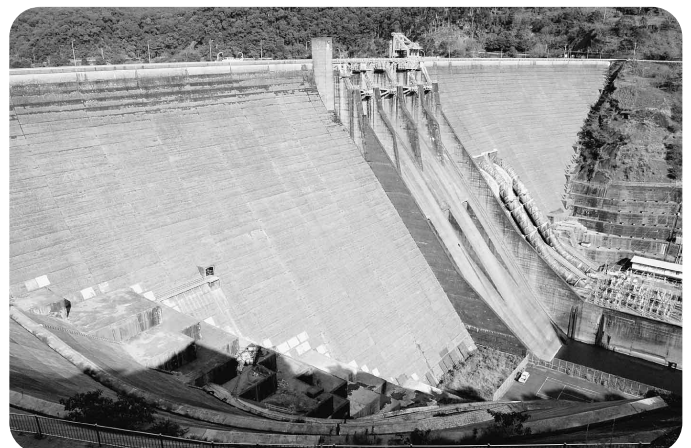
平田 昇議員

会合で多くの人に訴えています。会場からは「私達にできることは何か」という声もありますので、頼もしく感じています。現在の地域審議会等を充実させ、町民自らが進んで知恵を出し合えるように努めてまいります。

町民の側に立て

町長／当然町民の立場に立つ

平田 ダム操作への疑問の声が出た時、町長は国側についたが、町民のあ



再開発が行われる鶴田ダム

の声がダム再開発を決めた。町長は、町民を守る側に立つべきでは。

町長 国、県との連携を深めながら、内水問題、移転先問題、景観問題等町民の日常生活上の課題に取り組んでまいります。これからも当然ながら町民の立場に立った町政を胸に、努力してまいります。

その他の質問

- ・ 夕張市の財政分析
- ・ 河川改修工事